

医師が記入した意見書が必要な感染症一覧（無いと基本登園できません）

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
第1種の伝染病 （エボラ出血熱、クリミア、コンゴ出血熱など）		治癒するまで
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風疹（3日はしか）	発疹出現後の前7日から後7日間	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹出現1～2日前からかさぶた形成まで	全ての発疹が痂痂化してから
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染のおそれがないと認められていること
咽頭結膜炎 （プール熱）	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	発熱、目やに等の症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬による治療が終了するまで
腸管出血性 大腸菌感染症 （O157、O111等）		症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間を明けて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎		医師により感染のおそれがないと認められていること
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染のおそれがないと認められていること

感染症名	感染しやすい期間	登園の日安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24 時間以上経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事が摂れること (手のひらに水疱がある場合絆創膏を貼ってもすぐ外れるので絆創膏で保護しきれない場所の水疱はご自宅での療養をお願いします)
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノなど)	症状のある間と、症状消失後 1 週間(数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢、軟便の症状が治まり、普通便になり普段の食事が摂れること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中には 1 か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事が摂れ、下痢、軟便がないこと
RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	全ての発疹が痂皮化してから
突発性発疹	発熱している間	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
伝染性紅斑 (リンゴ病)	発疹出現前の 1 週間	紅斑・発疹が出たら感染力はないが、全身状態が良いこと
伝染性膿痂疹 (とびひ)	効果的治療開始後まで (かさぶたにも感染性がある)	皮疹が乾燥しているか、ガーゼ等で覆うこと
アタマジラミ症	産卵から最初の若虫が孵化するまでの期間	皮膚科で処置、および家庭でも処置と全ての卵を除去できたことを確認してから

その他

水いぼ(伝染性軟属腫)	意見書は不要ですが受診して処置が出来ればしてもらうこと。できない場合は衣類、包帯、ガーゼ等で覆うこと。
コロナ	対応が変更になることがあるので同居家族・本人が陽性と診断されたら連絡ください。
インフルエンザ	別紙登園届を保護者が記入し提出してください(ダウンロードか園にも用紙あります)

* 病名を言われてわからない時は園に確認してください